

これで安心!



失敗しない

外壁塗装マニュアル

7つのチェックポイント

業者の見極め方や色選びのコツなど、
1万件以上の実績をもとに詳しく解説。
この1冊で失敗しない塗装のポイントが
わかります。






これで安心!

失敗しない 外壁塗装マニュアル 7つのチェックポイント


はじめに

私たちは毎日のように「高品質と・・・が〇〇円!!」と書かれたチラシや広告を目にしています。


ある時には、新聞に折り込まれたチラシ。
ある時には、新聞広告。



そろそろ、
塗り替えの
時期かな...



色々な業者が家
に来て、塗装をすす
めるけど...

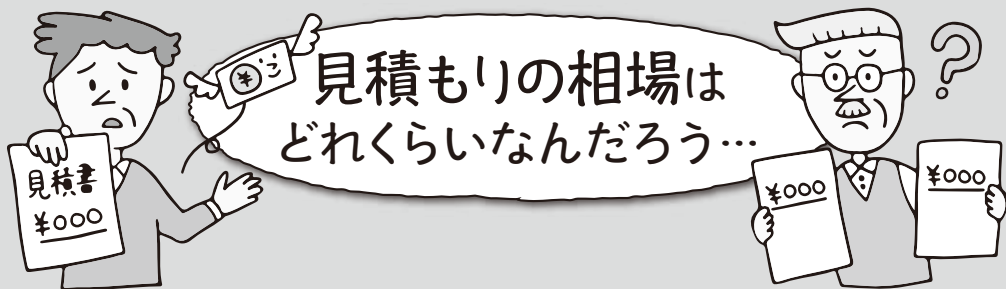


以前に頼んだ業者が
ひどくて、手抜き工事
で大変な目にあった。

でも、

何を基準に、何を目安に、

判断してよいか分からず不安なまま。



さらには、不景気の時代、料金はとても重要な判断材料です。不安になるのは当たり前です。

「限られた予算だけれど、出来るだけ、可能な限り、今の家を長持ちさせたい。見違えるようにきれいにしたい。」

そして、せっかく家を生まれ変わらせるのだから、

『絶対に失敗したくない!』

そんな期待と不安の中で、何を判断基準にして良いのか分からない。

しかし、予算が限られていたって、失敗しないポイントを押さえれば、必ずあなたの想いは実現できます。

このガイドブックには、そのための必要な情報が、ぎっしり詰め込まれています。

思いどおりの
外壁塗装を
したい!



1
どんな業者なら
良心的なのか。



2
どうやって
見極めれば
よいのか。



このガイドブックを読み終えた時、あなたは、

「**塗装**」業界の秘密なのでから。

業界も公表していない

この本は、実を言うと、本屋さんで売っている「当たり前」の事しか書いていない本」とは百八十度異なります。

なぜなら、あなたが本当に知らなければならぬのは、



必要な判断基準を身につけることができます!



がわかるようになります。

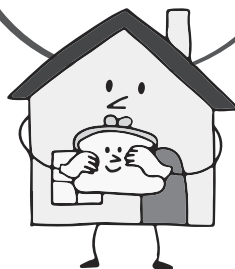
3

家を長持ちさせるには、どうすればよいのか。



4

限られた予算の中で、どれが一番私に合った塗装なのか。





外壁塗装 マニュアル 目次

そもそも、「家」とは？…………… 08



第1章

何も知らずに依頼するとどうなる？…………… 11

第2章

本や雑誌で書かれている常識は間違っている？…………… 15

第3章

これで安心！家の外壁塗装を

失敗しないための7つのチェックポイント…………… 21



チェックその1

塗替え時期の症状が出ているか？

チェックその2

その業者は創業から長く活動している会社であるか？

チェックその3

その業者は工事前・工事中・工事後の写真を多く撮っているか

チェックその4

その業者はあなたの家からどれくらい離れているか？

チェックその5

色見本やシミュレーションなどを提示してくれるか？

チェックその6

お客さまの声やアンケートを集めているか？

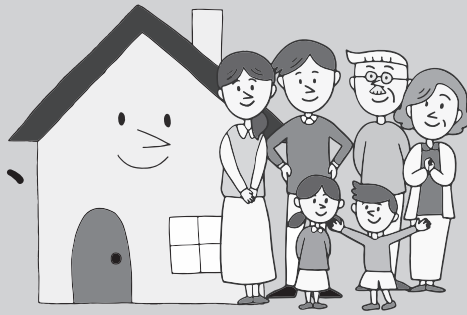
チェックその7

職人教育や連携はしっかりしているか？

まとめ……………57

おわりに……………58

そもそも、



家とは？

家は高価な買い物です。

最愛なる家族の大切な笑顔のために手に入れた、

人生で一番大きな買い物ではないでしょうか。

その大切な家は、二十年、三十年という気の遠くなるほどの長いローンを支払う決意、決断をしたことで、ようやく手に入れることができました。

人生で最も価値のあることだと思えます。

その大切な家を長持ちさせたくて塗替えたのに、「塗装したけど気に入らないなあ」といって、簡単に交換するというわけにはいきません。

大切な家を長持ちさせたくて塗装を依頼したのに、業者がその心情を理解せず、むしろ雑に工事をされて気分を害したといったら後悔しても後の祭りです。

だからこそ、誰もが大きな不安を感じるのです。

「たいせつ」だから “不安”になるのは当たり前です。



“温もりの詰まった”私のお家は 長持ちするのだろうか。

真剣であればあるほど、不安は増すばかりです。

今のまま、何の判断基準も得られない状態で、大きな「賭け」「バクチ」をするのは非常に危険であり、損失になります。少なくともこの本の読者の方だけでも、それだけは避けていただきたいと思っています。

このガイドブックは、簡単に読んでいただけるように専門用語を避け、どんな方が読んでも伝わるように、出来るだけわかりやすい言葉で書きました。

大切な家を塗り直しして、あなたは満足して笑うか、それとも、トラブルになって泣くか。

ぜひ、このガイドブックを読んでみてください。

第1章

何も知らずに 依頼するとどうなる？



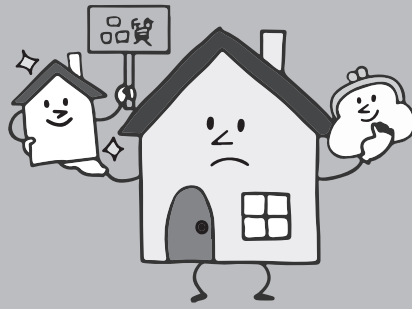
価格はとても重要です。

しかし・・・



「家の中に雨染みができているんだけど、来てみてくれない？」
伺って壁を見てみると、驚いたことに、本来きちんと処置されていればまったく問題なかったことなのですが、防水処理が行われておらず、その箇所からヒビが入って、中に水が入り、木が腐りかけていたのです。

あれは二年前でした。
あるお客様から電話があり、こんなことがありました。



価格はとても重要です。

当たり前前のことですが、家の外壁塗装リフォームには高額な費用が発生します。

しかし、どうしても費用がかかるもの、必ずやらなければいけないものなので、「価格」だけを判断基準にしてしまつては、取り返しのつかないことになりかねません。

服であれば着ないこともできます。

行ったレストランが美味しくなければ、もう二度と行かなければ良いです。

しかし、家は違います。

一生、あなたとご家族が住まわれる大切な大切な「場所」です。

塗装工事は、「家」という 大切な財産を長期で守るもの

間違った判断基準で業者を選んでしまったのでは、悔やんでも悔やみきれません。



という言葉も、何度聞いたかわかりません。

その温もりの詰まった財産は塗装工事によって、良くも悪くも変わってしまいます。

どうか、後悔や損失、失敗をしないように切に願います。

第2章

本や雑誌で書かれている
常識は
間違っている？



そもそも、なぜ家の塗り替えが 必要なのでしょう。

巷には、たくさん住宅関連の本や雑誌があります。

さきほど例としてお話させていただいたような、お客様の被害や後悔が多々起こっているからです。

晴れの日も、雨の日も、風の日も、家を守り続けている家の壁。

もし、私たちの肌が常に太陽に照らされ、紫外線を毎日浴びて、雨にぬれ、風に吹かれていたらいったいどうなるのでしょうか。

そうですね、肌は荒れてボロボロになってしまいますよね。外壁も同じです。そして当然のことながら、放っておけば住宅さえも傷めてしまうのです。



一番傷んでいるのは 屋根や壁です。



誰も「塗装」の大切さを伝えていません。

よく本屋でみかける雑誌、テレビで取り上げられているリフォーム前後の番組。

家の中、つまりキッチンやトイレ、お風呂など住みやすさや快適さばかりが中心に伝えられています。

家を長持ちさせることができる 最良の方法は、「塗装」です。



これは本当です。
断言いたします。

正直少ないと思います。

- ・ 塗装の大切さ
 - ・ 家を診て、どこの部分が傷んでいるか
 - ・ それを放っておくとどうなるか
 - ・ なぜそうなったのか
- これらをきちんとして伝える業者は、

でも、

なんだか
よくわからない…

は、はい…

塗装のお値段は
このくらいです！



大切な財産を守ることができる 最良の方法も、「塗装」です。

巷の本屋に並んでいる雑誌や本には、

・どの業者のどんなところが良いか？

・どんなところが悪いのか？

ということとは、どこを見てもなかなか書

いていないのも事実です。

書いてあったとしても、抽象的であ

まいな表現が多く、結局、お茶を濁した

ような事しか書いていないのです。

次の章からは、家の塗替えを
失敗しないためのポイント
をお伝えします。



わかったような
わからないような

良い業者の
見分け方が
わからない...



これで安心!

第3章

家の外壁塗装を
失敗しないための

7つの

チェックポイント



✓チェックその1

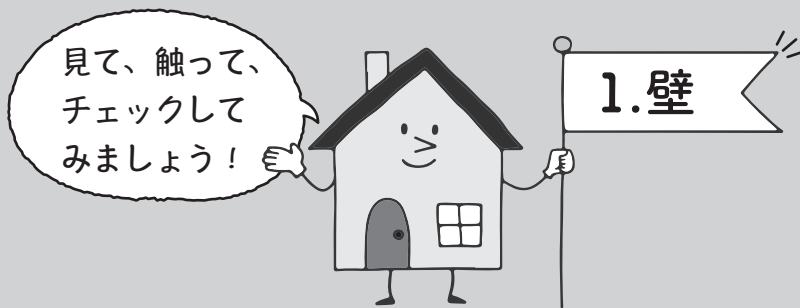
塗替え時期の症状が出ているか？

さあ、ここからがとても重要なところですよ。ぜひ、読み飛ばさずに、じっくりと読んでみてください。

新築から3年近く経過するといろいろな箇所に傷みが生じてきます。これらのすべてが今すぐ危険というわけではありませんが、塗替え時期を知らせる合図です。

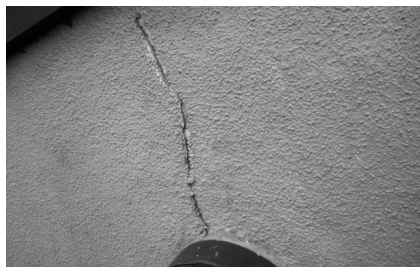
まずは、自分で！
塗り替え時期チェック項目は
次のページにあります。





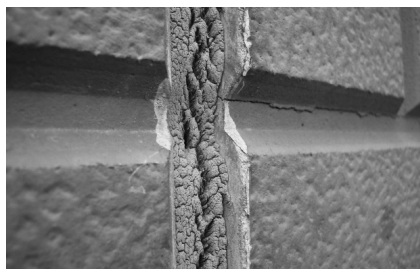
粉が手につく

塗料は主に樹脂(油分)と顔料(色の粉)で、できています。年数が経つと劣化し、粉だけの状態になります。防水効果がない状態です。



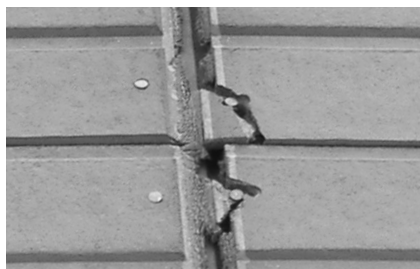
ヒビが入っている

外壁も呼吸をしています。夏の暑い時期には膨張し、冬の寒い時期に伸縮します。壁が伸縮を繰り返すことで、経年劣化しヒビが入ります。



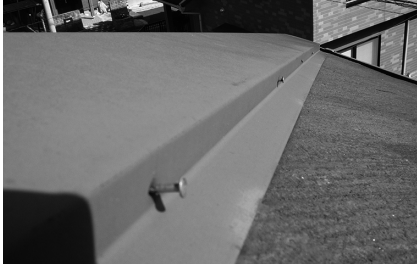
目地が傷んでいる

サイディングボードの場合、ボード間の目地部分が傷みやすいです。目地にヒビ割れや隙間などが出てくると劣化の合図です。



割れている

外壁の吸水がひどくなるとボードの動きが活発になります。釘は動かないため、「ヒビ」から「割れ」に症状が悪化します。



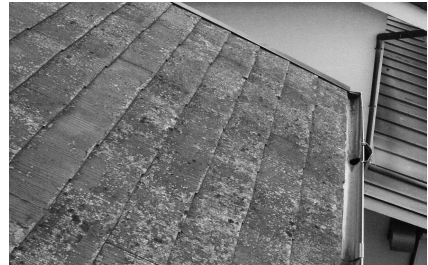
釘が出ている

スレート瓦の屋根は築7~10年で釘が出てきます。放置すると釘穴から雨水が侵入し、中の木材が腐り多額の工事費用が必要になります。



コケやカビが発生

水はけが悪い状態が続くと屋根にもコケが生えます。屋根の隙間がコケで埋まって屋根裏に水が入り、雨漏りの原因になります。



色あせている

年数が経つと、塗膜が劣化して表面が色あせます。水はけが悪い状態なので、放っておくとコケが生えて、さらに悪化します。

ベランダ部分も
見てみてね！



3.鉄部や木部



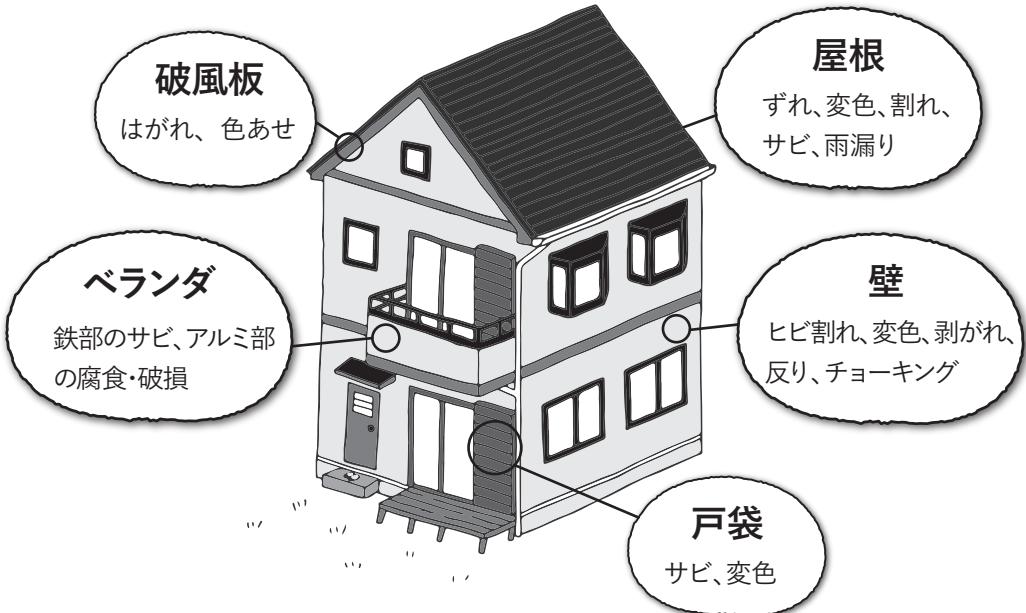
サビが出ている

鉄部は雨水などにより、劣化した塗装がはがれます。放置しておくと、サビや腐食が広がり、穴が空いたり事故の原因になります。



はがれている

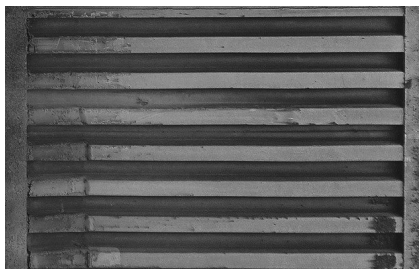
木部の傷み方は、それぞれ違います。紫外線で表面の塗装がはげたり、逆に湿気によって木部の中まで腐食が進みます。



雨戸や雨樋なども
見てみましょう

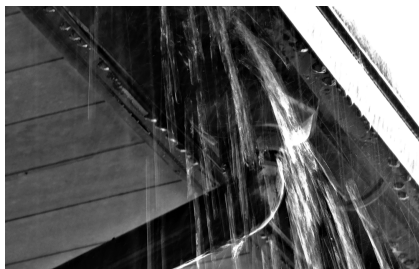


4.その他



サビが出ている

雨戸のサビを放置しておくと、腐食が進んで穴が空いたりします。特に、海の近くだと塩害があり、より腐食が進みやすくなります。



雨漏りしている

雨樋のヒビ割れや破損は、お家の寿命を早める原因にもなります。定期的に点検や、ゴミ取りをして雨水を流せるようにしましょう。

屋根

ずれ、変色、割れ、サビ、雨漏り

ベランダ

鉄部のサビ、アルミ部の腐食・破損



雨樋

ヒビ割れ、破損、雨漏り

戸袋

サビ、変色

チェックがあると、
塗装時期の目安に
なるみたいね。



壁を触ってみたら
白い粉がついたよ。
チェックをつけよう。

セルフチェックは、いかがでしたか？
これに一つでもチェックが当てはまる場合は、塗装工事を始める目安になります。

次のページからは、
業者選びのポイントが
書かれています。



☑ チェックその2

その業者は創業から
長く活動している会社であるか？



その会社が長く
活動できている

||



多くのお客様に長く
ご支持を頂いている

☐ その会社が長く活動しているか。

どのお客様もご存知ですが、お家の工事を業者に依頼するのに、一番大切なのは「その会社が信頼できるかどうか」です。「当たり前じゃないか！」とお叱りを受けるかもしれませんが、これは、非常に重要なポイントのひとつです。その信頼できる業者選定のポイントを、塗装工事特有のチェックポイントとして、これから詳しくお伝えしていきます。



その会社が長く活動できているのは多くのお客様に長くご支持をいただいているからです。

- ・創業何年の会社なのか？
- ・地域で長く活動しているか？
- ・どのような姿勢で活動してきたのか？

とても簡単で当たり前のことかもしれませんが、意外と見落としてしまう部分です。

「創業何年の会社なのか？」

ぜひ、最初にチェックしてみてください。

☑ チェックその3

その業者は工事前・工事中・工事後の
写真を多く撮っているか



通常、見積り前に家の点検を実施しますが、その際に撮影した写真をもとに不具合や補修が必要な箇所の正確な見積りを提出して、工事が始まった時もそれら写真をもとに職人と打合せをして工事をすすめるからです。

☐ 工事前・工事中・工事後の
写真を多く撮っている？



点検は、信頼できる
プロにお任せ！



写真は非常に大切です。写真の数が、その業者の工事に対する責任感に比例すると言っても過言ではありません。

しかし、点検時の家の状態をきちんと把握して職人と工事をすすめていかないと、後に問題が発生する場合があります。

後で不具合が判明して、追加工事をしなければならないという事態になるとお客さまに負担がかかるからです。

契約を取るためだけに 写真を撮る業者にご用心！

また、点検時に注意点としてあげたものが、伝達ミスで工事が行われていない場合もあります。



ですから、
写真を撮をきちんと撮っていない業者は論外です。

工事前の写真、つまり見積もりの点検写真は本当に重要です。

Point. 写真を撮たくさん撮ってくれる業者とは？

点検中はきちんと写真を撮っているか確認しておきましょう。工事をする前にどこの補修が必要かなど、正確な見積もりを出す資料になります。

また、工事が終わった後も、その写真と見比べることで工事が正確に行われたかチェックできます。



点検時間は
1時間～1時間半が
目安です。





しかし、ここでひとつ絶対に忘れないで頂きたい、大切なことをお話しさせていただきます。

それは、

工事前、つまり点検時には写真を多く撮る業者はいるけれど、いったん工事が始まると、ほとんど写真を撮らない業者がいるという事実です。

なぜ…？

それは、ずばり、

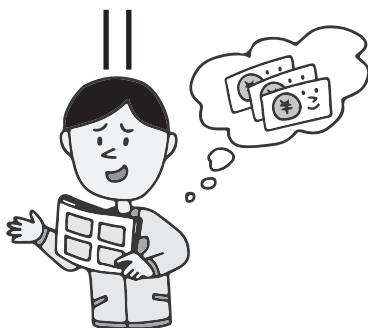
「契約を取るため」だけに写真を撮るから。

契約後に写真を撮らない 業者に依頼すると…

【悪徳業者の考え方】



点検時に写真を撮る大切さ



契約を取るために大切と
思っている業者が多い。

点検時に何十枚ものたくさんの写真を撮り、
家のどこが傷んでいるかを写真で細かく見せて、
今工事をしないと大変なことになると不安を煽り
契約するように促す・・・



そのような業者は、いったん工事が始まるとほとんど写真を撮りません。工事後の写真も撮りません。なぜなら、すでに契約を取っているから、そんな労力はかけたくないですし、かける必要がないと思っっているのです。契約をとることだけに重点を置いた、いわゆる「**営業専門会社**」によくある話です。

工事中の写真が少ない場合、

- ・ 工事過程で家の状態がどう変わったのか把握できない
- ・ 不具合や補修するべき箇所の品質管理が不十分になる
- ・ 手直しをする場合、状況が分からずすっかりした対応ができない
- ・ 不具合や補修箇所がどうなったのか分からない

履歴が残っていないのは非常に怖いことです。

工事前・工事中・工事後写真の量は、 業者のその家に対する責任感

確かに、たくさん写真の撮ることは手間がかかることです。非常に面倒くさいことでもあります。

しかし、だからと言って、ただ単純に点検報告書用や見積書向けに、さらに言うならば契約を取るためだけに撮った程度の写真であるならば、それはその業者にとって、あなたの家の工事に対する真剣さがその程度と判断しても、間違っていないでしょう。お客さまの大切なお家を守るのではなく、色を付けるという工事ならその程度でよいでしょう。

「工事前・工事中・工事後写真の量は、業者のその家に対する責任感に比例します。」

しかし、通常の業者であればきちんと写真は撮っていると思います。

屋根もばっちり
写っていて、
記念にもなるな。



点検時に撮った
写真すべて見せて
ください。



撮影した写真
すべてを見せて
ください。



今、お話しているのは、その**写真の「量」**のお話です。
見せてくれている写真以外に、どれくらい撮ったのかを知る
ことが、ここでのチェックポイントになります。

まずは、この質問をしてみてください。

「点検時に撮った写真すべてを見せてください。」

「撮影した写真すべてを見せてください。」

しっかりと、写真の量を確認しましょう。

魔法の質問

そして、一番その業者を見極める「魔法の質問」は、

「他のお客さんの事例として、工事中の過程がわかる写真や工事前後の写真を見せてもらえますか？」

点検時、つまり、契約前の写真がやたらと豊富なのに、

工事中や工事後の写真がない業者は、本当に要注意です。

W・T様(町田市) 屋根・外壁塗装工事



Before



After

🏠 築年数	築14年 塗替え1回目
🧱 素材	外壁:モルタル (ジョリパット) 屋根:スレート
🎨 塗料	外壁:シリコン 屋根:フッ素

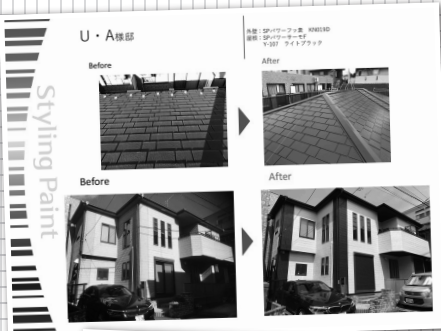
▲ ビフォーアフター写真



過去の工事した
お家の事例集です。
ご覧ください。

Point. 過去の工事を見せてもらおう!

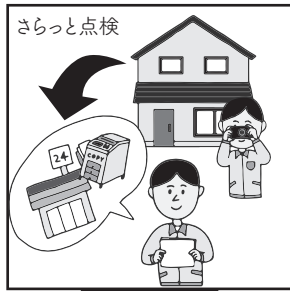
工事前と工事後の写真は単に塗装をした証拠だけではありません。工事中や工事後の写真を提示できるということは、工事に自信を持っている証拠でもあります。ぜひ、工事を依頼する前に他の施工事例を見せてくださいと聞いてみましょう。



提示できない業者は、
 ・「契約を取るためだけ」に点検時に写真を多く撮っている
 ・工事後はお客さまの家に対する責任感がほとんどない
 絶対に注意してください。



**てっとり早く
契約したい業者**



すぐに



||

**終わってから追加
料金を請求される
可能性も…**

プロの業者



後日



||

**真摯な対応が
信頼に繋がる**

もし、見積もり依頼した業者側が少しでも急がせる素振りを見せた時は、ちよつと立ち止まってみてみてください。すぐに見積もりを出したがる業者の本音は、結局のところ、その場でてっとり早く契約を取りたいということでしょう。

点検報告書と見積書は セットでもらうこと

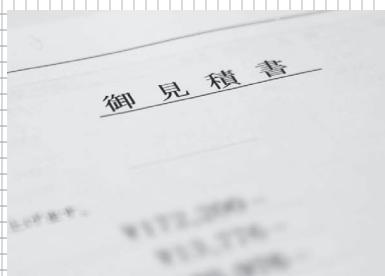
Point.

点検報告書は
必ずもらいましょう

点検報告書をもらい、それに対しての見積書をもらいましょう。しっかり中身を説明してもらうことが大切です。



▲ 点検報告書は、工事した後どこが変わったのかわかる大切な資料になります



▲ 見積書は、点検報告書とセットでもらうようにしましょう

本来リフォームの見積もりとは、その場に三十分程度の短い時間いたくらいで出せるようなものではありません。お客さまからの信頼性が高い業者ほど、見積書の作成には慎重です。

ですが、なかなか見積めが難しい場合もあります。

そんな時は、点検報告書と見積書をセットでもらいましょう。

価格だけで判断しない！

最近多いのが、ディスカウント量販店のようなチラシ。



そして、ほとんどの雑誌や書籍などには見積りは数社から取って、比較検討すべきと書いてあります。

確かに、家の塗替えは大きな費用がかかります。

大切な家の工事を失敗しないためにも、ひとつの業者だけでなく、二、三社見積もりをとって比較した方が良いでしょう。

ゴクリ…



予算が厳しいから、
あと二社にお見積もりを
お願いしています。

この時に注意していただきたいのが、

「価格だけをみると失敗する可能性が高い」ということです。

どういふことかと言いますと、業者はやはり工事の依頼が欲しいです。

あなたがたった一言、「予算が厳しいから、あと二社にお見積もりをお願いします」と業者にいうだけで、業者を緊張させることができます。ですが、業者はもしかしたら必要な部分を削って合計金額を減らすかもしれません。

こうした大切な情報は、実は、見積書では表現しきれない部分でもあるわけですから、合計金額だけで判断するのは十分に注意して下さい。

✓チェックその4

その業者はあなたの家から
どれくらい離れているか？

□ その業者はあなたの家から近いかな？

一時間以上もかけて営業に来る業者はたくさんあります。

なぜ、会社近辺の市内でなく、わざわざ時間をかけて、コストをかけて、遠い市外まで営業に来るのでしょうか？



それなのに、なぜ・・・？



会社が負担する
コストは非常に大きい



それには、実は理由があります。

- ・会社近辺では、評判が悪いから。
 - ・担当がころころ変わり、お客さまに顔を出しにくいから。
 - ・お客さまに会社に来られたくないから。
- などなど…、いろいろな理由があります。

しかし、このような遠い会社が、大切な塗装工事後の定期点検やアフターフォローに、わざわざ来てくれるのでしょうか？

何かあった場合、すぐに駆け付けてくれるのでしょうか？

仮に駆け付けてくれたとしても、一時間後です。しかもその業者も他に仕事をかかえているうえで一時間かけて来るのです。

本当に気持ちよく来てくれますか？

1ヶ月たっても
まだ来ない……



これでは、安心できませんよね。

多くの大手会社が「アフターメンテナンス事業部」があるとうたっています。

工事後のフォローもきちんとしていますよ、と。

しかし、工事後のお客さまに会いに行つて、メンテナンスを定期的に行うことは、非常にコストがかかります。

ですから、アフター事業部はあってもほとんど名ばかりで、実際は他の新規のお客さまの監督もしながら、片手間で作っている会社が多いのです。

そのため、契約後のお客さまをおざなりに扱い、呼ばれた時にか動かない、近くで他の用事がある時に合わせるので1週間、1ヶ月と待たされる、という会社が多々あるのも残念ながら現状です。



不安なのは、近くに 気軽に頼める業者がないから

工事後に不具合が発生して、1時間も離れたところにいる業者が本当に来ますか？片道1時間、往復2時間、作業時間1時間、人件費、ガソリン代。会社が負担するコストは非常に大きいです。

ほとんどのお客さまが

「遠いところにある会社の担当者は、アフターに来ない」

と言っています。あなたが、今検討している業者は、あなたの家からどれくらい近いですか？

その時だけのお付き合いならいいですが、家の工事が発生するたびにその他の業者選びをするのですか？

何か工事が発生するたびに何回も不安や心配をかかえ決断していくのですか？

✓チェックその5

色見本やシミュレーションなどを 提示してくれるか？

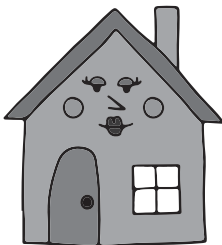
せつかくの10年に一度の塗替え。

あなたや家族みんなが気に入る仕上がりでなければ満足できません。その意味でも色決めは重要です。

しかし、クレームも決して数少なくありません。

お客様の中には、「すべておまかせ」「好きにやっていいよ」という方もいらっしゃると思いますが、実際に仕上がりを見て気に入って頂かなければ、とても残念な話です。

まずは業者が、出来上がりのデザインやカラー・バランスを、口頭なり資料を使うなどして説明できるかを、確かめてみてください。





タブレットで確認できる
カラーシミュレーションです。

Point.

お家の色決めは、
シミュレーションがおすすめ

カラーシミュレーションは工事前に工事後のイメージが付きやすいので、おすすめです。実際に見て確認しましょう。



▲ タブレットのシミュレーションでは、その場で様々な色味を試すことができます



▲ 複数の色パターンが見れるシミュレーション

事前に確認できる業者に依頼しましょう。

工事後に色が思っていたのと違って、やり直しはできません。

□ 実際に塗られた板の見本や、工事後のイメージができるカラーシミュレーションなど提示してくれるか？

この辺のことを曖昧にしたがる業者は誠意ある工事をしてはくれません。

✓チェックその6

お客さまの声やアンケートを集めているか？

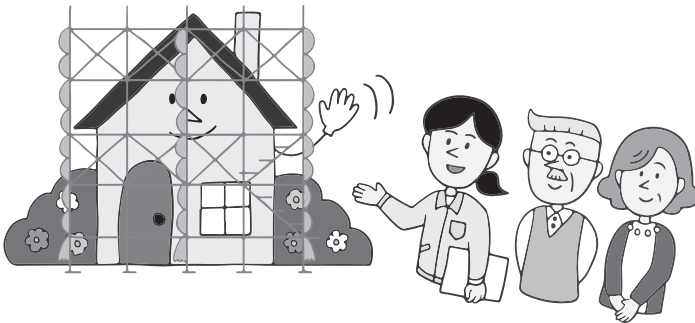
□お客さまの声やアンケートを集めているか？

「御社が工事をした現場を見せてもらえますか？」

この魔法の質問をしてみてください。

実際に工事をした現場に新たなお客様を連れていくという行為は、お客様とその業者が、工事完了後も良い関係を築いていなければ出来ないことです。

わざわざ足を運ばなくても、受け応えの様子で過去の工事がどの程度のもだったかはおおよそ知ることができるよう。



魔法の質問

さらに、この魔法の質問もしてみましよう。

『**お客さまの声を、まとめたものを見せてくれませんか？**』

お客さまの事をしっかりと考えている営業担当者にとっては、まさに、「よくぞ聞いてくれました。」でしょう。

スーパーでも、レストランでも、カレーのチェーン店でも、お客さまアンケートという制度があつて、お客さまからの苦言や苦情、お褒めの言葉などを会社として収集しているのを見たことがあると思います。お客さまアンケートというのは、商売の基本なんです。

どんな商売でも、お客さまからの評判が悪ければ、誰も来てくれなくなってしまう。

お客さまの生の声を大切にしている ＝良心的な工事をしている

お客さまアンケートを集めている会社は、そこに敏感なのです。言いかえれば、どうすればお客さまに満足して頂けるか、常に考えているのです。

だから、『お客さまの生の声』を大切な情報源にしている訳です。

クレームが会社に届けば、改善していただくために必死になりますし、逆に素晴らしいお褒めの言葉を頂けたなら、それが明日への活力となって工事に携わる全ての人が、より頑張ることも出来るのです。

外壁塗装の工事だって同じです。



工事前、色々不安になってしまった時、営業の荒井さんが丁寧に丁寧に対応してくださり、安心してお任せすることができました。職人さんの岡本さん佐藤さんをもいつもこやかに対応 & 作業してくださり感謝しています。

相模原市中央区 K.J 様



仕上がりも大満足です！特にアートの部分は、こちらの要望通りの素敵なアートにしてください、毎日の帰宅するタイミングが楽しみになりました。本当にありがとうございました。

横浜南戸塚区 K.T 様



いや、それ以上に、塗装はお客様の尊い財産を守らせて頂くありがたい仕事だからこそ、アンケートを取らないといけないのです。

つまり、お客さまアンケートを大切にしている会社ほど、**良心的な工事**をしている**可能性が非常に高い**というわけです。

残念ながら、お客さまアンケートを実施していない業者もあります。しかし、きちんとした業者であれば、いつ、どなたに見せても良いように、大切に保管してあります。そこには、私たちの知りたい情報が山のように隠されているはずですよ。

最近ではホームページ上にたくさんのお客さまアンケートを載せる会社が増えています。**アンケート掲載数が多い会社は安心です。**

☑ チェックその7

職人教育や連携は しっかりしているか？



大阪本社から神奈川県に出店した大手業者に対して、



よくある実話です。



塗装工事をするのは
私たち、塗装職人です。

□ 職人教育や連携はしっかりしているか？

大手会社になると、工事の依頼は外注になり、そのため営業マンでは誰が工事に入るのかわかりません。

そのため、その外注の職人と営業マンは、コミュニケーションが十分にとれていないのが実状です。

家の塗装をするのは、会って話をした営業マンではありません。あなたと話をして家の情報を知っている営業マンが、職人と連携をとって、その職人が工事をします。

また、「知り合いに大工がいるから」とおっしゃるお客さまがよくいますが、実際に塗装工事をするのは、その「大工さん」ではありません。知り合いの大工さんが依頼した、「塗装業者」が工事をするのです。その塗装業者の職人の良し悪しによって工事の失敗も成功も決まってしまう、ということなのです。

職人教育や連携は しっかりしているか？

Point.

職人教育や連携が取れている業者へ依頼する事

職人教育で技術の標準化を行なっている業者は、全ての職人の技量が高く安心して任せられます。

また、連携をしっかりとっている業者は、打合せ内容も把握した上で作業してくれます。



▲ 若い世代へ受け継がれる技術



▲ 職人同士、改善を重ねている様子

営業マンが答えられない場合は、担当と職人との伝達ミスやコミュニケーション不足で、不満足な結果になってしまう可能性が高いです。

ですから、必ず、次の質問をしてみてください。
「どんな職人さんがうちの家を工事するのですか？」

まとめ

チェックその1
塗替え時期の症状が出ているか？

チェックその2
その業者は創業から長く活動している会社であるか？

チェックその3
その業者は工事前・工事中・工事後の写真を多く撮っているか

チェックその4
その業者はあなたの家からどれくらい離れているか？

チェックその5
色見本やシミュレーションなどを提示してくれるか？

チェックその6
お客さまの声やアンケートを集めているか？

チェックその7
職人教育や連携はしっかりしているか？

おわりに
大切なお家を守る
塗装工事だから



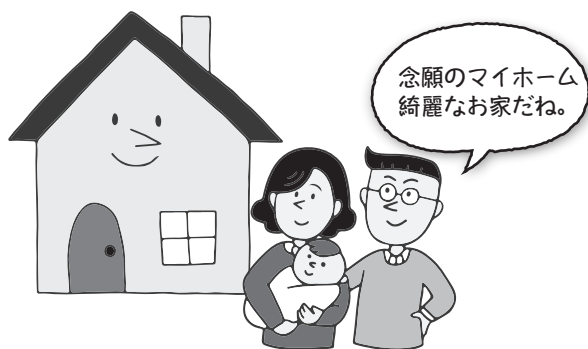
「少しでもお役に立てれば」 その想いで作りました。

『はじめに』でもお話させていただきましたが、もう一度お伝えさせていただきます。

家は高価な買い物です。

人生で一番高価な買い物ではないでしょうか。その大切な家には、皆様のたくさんの想い出が詰まっていると思います。新築で建てた時の「家」に対する気持ち。その時の家族の想い出。

ご家族と一緒に家も年齢を重ねてきました。その家を、また新築のようにきれいにしてあげること、その当時の大切な気持ちや忘れたくない想い出がよみがえることでしょう。



大切なお家を守る塗装工事。 その判断基準を。

そして、そのような気持ちをよみがえらせてくれる、信頼できる業者を選んでいただきたい、大切な家の塗替えを絶対に失敗しないで頂きたいと思い、今回のガイドブックを書かせていただきました。

さらに…

このガイドブックをお読みになつて、もっと詳しく知りた
い方のために、
コノイロでは店舗ま
たはオンラインで
《無料相談》を実施し
ています。

■代表講師紹介



工学博士

小林 知重

- ・コノイロ塗料販売事業部長
- ・(グループ)宮澤塗料 代表取締役
- ・早稲田大学大学院理工学研究科修了
- ・オハイオ州立大学博士研究員



元塗料メーカー部長

平野 浩司

- ・コノイロ品質管理部 塗料スペシャリスト
- ・千葉大学工学部 合成化学科卒業
- ・某大手塗料メーカーにて開発部長、
生産企画管理部長、品質管理部長を歴任

※この他にも、多数の実績豊富な講師が在籍しております。

お問い合わせはこちら



なないろ こ の い ろ
0120-77-5016

※受付時間 10:00~19:00 (土日祝OK!)

ご希望の方は、下記ホームページよりご予約ください。
知識・経験が豊富なスペシャリストに直接、塗装の
相談ができます。

最後に、あなたの家が、最愛なる家族のために建て
た家であること、そして、たくさんの喜びや苦労など
思い入れがあることを、共に感じてお付き合いしてく
れる業者に出会うことを心から切に願っています。

どうか、あなたの大切な家の塗り替えが、新しい想
い出創りの1ページとなりますように。

最後までお読みいただきありがとうございます。

《無料相談》のご予約はこちらから

https://conoiro.co.jp/consulting_free/

こちらからも
カンタン
予約!



これで安心!失敗しない外壁塗装マニュアル7つのチェックポイント
令和7年2月1日初版発行《検印省略》

発行/コノイロホールディングス株式会社
東京都新宿区西新宿6-6-2 新宿国際ビルディング6階
TEL : 0120-77-5016

©2025 コノイロホールディングス株式会社 all rights reserved.